



発行 / 芦屋市役所 ☎ 0797-31-2121 / FAX 0797-38-2152
 〒659-8501 兵庫県芦屋市精道町7番6号
 HP 芦屋市ホームページ <http://www.city.ashiya.lg.jp/>
 ☒ メールアドレス info@city.ashiya.lg.jp
 ■ 問い合わせ 子育て推進課 ☎ 0797-38-2180
 教育委員会管理課 ☎ 0797-38-2085

臨時号 平成 29 年 5 月 1 日 発行
 (2017年)

『芦屋市立幼稚園・保育所のあり方』とは？

待機児童解消は喫緊の課題であり、その解消に向け保育施設の整備に取り組んでいますが、現在も多くの待機児童がいます。

また、市立幼稚園は園児数が定員を大幅に下回る状況が続いています。

これら市立幼稚園・保育所の課題は、将来の少子化も踏まえ、市全体で総合的に解決しなければなりません。

「芦屋市立幼稚園・保育所のあり方」では、待機児童の解消と、限りある資源を有効に活用し、市立就学前施設を今後も維持していくため、施設の再編整備や民間活力の導入を進めることとしています。

すべての就学前の子どもたちにとって最善の利益につながるよう、官民がお互いの良さを発揮しながらオール芦屋で取り組みます。

「市立幼稚園・保育所のあり方」のポイント ～今後の幼稚園・保育所はこう変わります～

平成30年秋以降 ➡ 市役所分庁舎に私立小規模保育事業所を1園整備

平成31年4月 ➡ 打出保育所を民間移管

平成32年4月 ➡ 朝日ヶ丘幼稚園を岩園幼稚園に統合
 ハートフル福祉公社跡地に私立認可保育所を1園整備

平成33年4月 ➡ 精道幼稚園と精道保育所を統合し、
 いずれかの敷地で市立認定こども園(新設)を整備(※)
 宮川幼稚園・伊勢幼稚園と新浜保育所を統合し、
 西蔵町市営住宅跡地に市立認定こども園(新設)を整備

平成34年4月 ➡ 大東保育所を民間移管

認定こども園とは
 幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせもち、
 地域の子育て支援を行う施設です。

※精道保育所で新設する場合、平成31年4月から新園舎完成までの2年間、精道幼稚園を認定こども園として運営します。精道幼稚園で新設する場合、平成31年度末で閉園し、平成34年4月から認定こども園として開園します。

どうしてこのような考えになったのですか？

幼稚園の課題

- 市立幼稚園の充足率の低下
- 3歳から幼稚園に通いたいニーズへの対応

保育所の課題

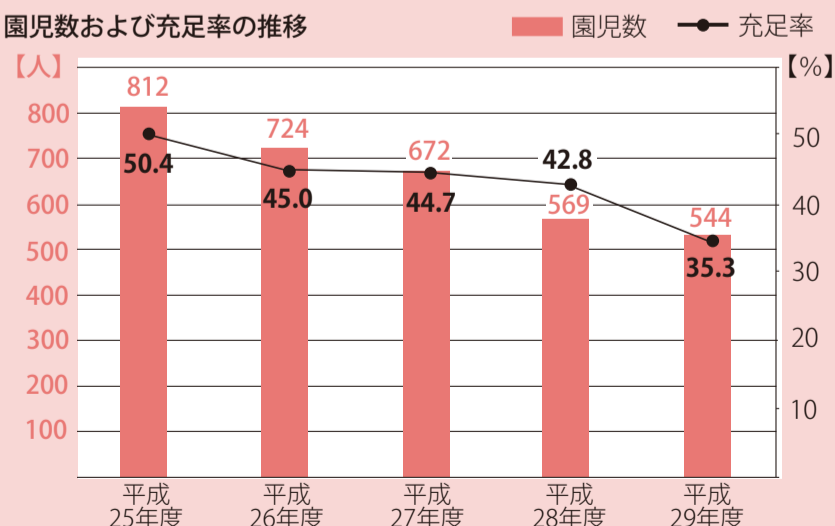
- 待機児童の解消
- 潮見圏域に保育施設が集中し、市域の南北で偏りがある

市立幼稚園の課題検討

「学校教育審議会」で、幼稚園の現状の分析、適正規模について議論いただきました。

幼稚園ニーズの減少から今の施設数を見直す必要があり、適正な規模としては、中学校区に1～2園が望ましいこと、市立幼稚園での3歳児保育はなお慎重に考えるべきとの答申を平成28年11月にいただきました。答申および子育て未来応援プラン「あしや」を踏まえ、3歳児の教育ニーズは待機児童解消と合わせて認定こども園で対応していきます。

園児数および充足率の推移

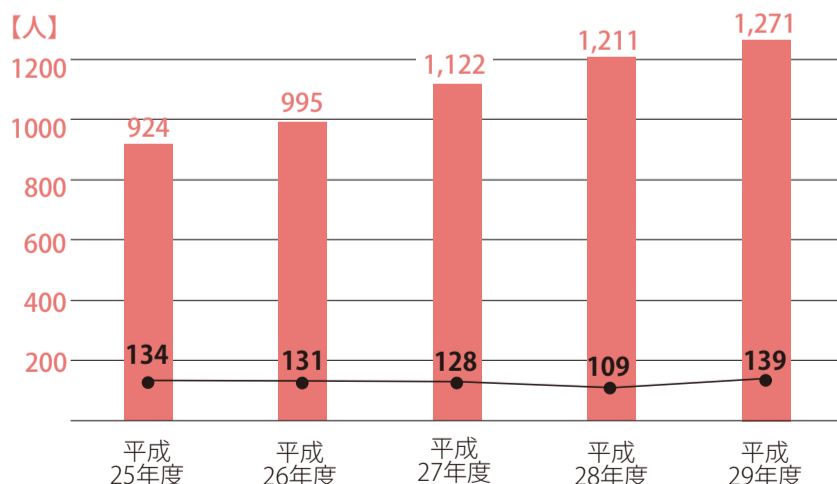


市立保育所の課題検討

「芦屋市立保育所適正化計画策定委員会」で、保育所の適正規模について検討しました。

待機児童の解消には、圏域を踏まえたさらなる施設整備が必要です。そのために「限りある財源の有効活用」「民間活力の導入」「市立施設の持つ役割」について議論し、1園を潮見圏域から他圏域に移転し2園を民営化する必要があるとしました。

利用定員数および待機児童数の推移 (各年度4月1日時点)



それぞれで議論した結果を市全体で総合的に解決するため、平成29年1月の子ども・子育て支援事業計画推進本部で関係部局の総合調整を行ない、最終的に同年2月の総合教育会議で決定しました。